

平成30年度

# 市民農業大学講座

## 受講生募集要領

市民農業大学講座は、栽培管理の基礎について実習を中心として学んでいただき、修了後に『農体験リーダー』又は『地域緑の環境リーダー』として農家での農作業のお手伝いや農地、公園、緑地等でボランティア活動をしていただくなど、地域で活躍していただくための人材を育成する講座です。

### ■ コース及び講座内容 (22期生)

野菜や果樹の栽培管理を中心に学ぶ「野菜・果樹コース」(2年間)と、花き等の栽培管理を中心に学ぶ「花・緑コース」(1年間)があります。

		I 野菜・果樹コース	II 花・緑コース
期間		平成30年4月～平成32年3月 (2年間)	平成30年4月～平成31年3月 (1年間・希望者のみ2年次進級可)
1年次	講座曜日	木曜日	水曜日
	講座時間	13時30分～16時	
	会場	横浜市環境活動支援センター (一部農家ほ場等での実習あり)	
	講座回数	20回 ※講座内容・日程は次頁別表のとおり	
	受講料	14,000円 (傷害保険料含む) ※交通費は自己負担となります。	
2年次	講座日	受入れ農家と調整	希望者のみ ※内容は野菜・果樹コースに準じます
	講座時間	原則として9時～16時	
	会場	受入れ農家の畑及び施設	
	講座回数	10回 ※講座内容・日程は各受入れ農家との調整になります。	
	受講料	12,000円 (予定・傷害保険料含む) ※交通費は自己負担となります。	
その他		5月下旬以降の水曜日(午前中)に、「実習ボランティア」として、講座日程以外で希望者が実習作業を行うメニューを実施します。	

### ■ 定員

- I 野菜・果樹コース 30人
- II 花・緑コース 30人

### ■ 応募資格

横浜市内在住の67歳以下(平成30年4月1日現在)の方で、  
年間を通じグループ制での農作業実習を受講できる方

※ 講座はグループ制です。グループ編成に関する御要望はお受けできませんので御了承ください。

※ 以前に市民農業大学講座を受講された方(以前と違うコースでの受講や以前中退された場合も含む)は、応募できません。

横浜みどりアップ 葉っぴー



## ■ 各コース内容

### I 野菜・果樹コース

#### (1) 1年次講座予定表

\*講座時間：13時30分～16時

\*会場：実習展示場

回	月日	曜日	科目	野菜・果樹コース内容
	H30 4/5	(木)	開講式	[13時30分から環境活動支援センター実習展示場]
1	4/12	(木)	総合1	土壌と肥料・道具の使い方
2	4/19	(木)	野菜1	果菜類の作付け ※9:00～16:00 (昼食持参)
3	4/26	(木)	野菜2	野菜の管理・ライ麦刈り取りと果菜畑の敷きワラ
4	5/10	(木)	野菜3	根深ネギの定植
5	5/17	(木)	果樹1	ブドウの年間管理と房作り
6	5/24	(木)	野菜4	野菜の管理・ナス支柱立てと誘引ヒモ張り
7	6/7	(木)	果樹2	ブドウの摘粒と夏季管理
8	6/14	(木)	野菜5	ニンジンの種まき
9	6/21	(木)	果樹3	ブドウの袋掛け
10	7/12	(木)	総合2	病虫害の防除
11	8/16	(木)	果樹4	ブドウの糖度測定
12	8/30	(木)	野菜6	大根の種まき
13	9/13	(木)	野菜7	大根の間引きと土寄せ・カブの種まき
14	9/20	(木)	総合3	鎌の研ぎ方・肥料の計算方法
15	10/4	(木)	野菜8	ハウレンソウの種まき・ニンジンの収穫
16	10/25	(木)	野菜9	ライ麦の種まき・大根の収穫
17	11/8	(木)	果樹5	落葉果樹の整枝剪定の基本
18	11/15	(木)	野菜10	ハウレンソウの収穫・結束
19	11/29	(木)	果樹6	ブドウの整枝剪定 (農家講師)
20	12/6	(木)	果樹7	落葉果樹の整枝剪定 (農家実習)
	H31 2/13	(水)		2年次実習先の決定

※ 天候や作物の生育状況により、日程がずれたり作業内容が変更になる場合がありますので御承ください。

※ 5月中旬以降の水曜日(午前中)に、講座日程以外で希望者が実習作業を行う「実習ボランティア」を実施します。

#### (2) 2年次講座内容

横浜市内の生産農家で農作業実習(全10回)を行います。1年次の基礎実習を踏まえて、実際に農家での農作業を経験し、横浜の農家や農業について理解を深めていただくとともに、修了後の援農への足掛かりとしていただきます。

なお、実習先は野菜農家もしくは果樹農家となります。各受入れ農家に対し原則として2～4人のグループで実習していただきます。

#### 【注意点】

2年次農家実習は、それぞれの受入れ農家と調整の上、講座日時を決定します。受入れ先の農家によって実習の時期や期間が異なるため、実習の曜日が固定されない、一定のペースではない(繁忙期に集中的に行う等)という場合もありますので、仕事をお持ちの方など時間に制約がある方は、2年次も継続して受講が可能か十分に御検討いただいた上でお申し込みください。

#### (3) 講座修了の条件

1年次講座を7割以上受講できなかった場合は、その時点で市民農業大学講座の受講資格を喪失します。2年次への進級もできませんので御注意ください。

2年次へ進級し、農家実習終了時点で全実習の7割以上を受講した方は、市民農業大学講座を修了したとみなし、修了証等(次頁参照)を交付します。



野菜・果樹コース実習の様子

## Ⅱ「花・緑コース」

### (1) 講座予定表

\*講座時間：13時30分～16時

\*会場：本館 大会議室

回	月日	曜日	花・緑コース内容
	H30 4/5	(木)	開講式 [13時30分から環境活動支援センター実習展示場]
1	4/11	(水)	土壌と肥料
2	4/25	(水)	種まき【春苗】
3	5/9	(水)	花苗のポット上げ①【春苗】
4	5/16	(水)	花苗のポット上げ②【春苗】
5	5/23	(水)	花壇研修（港の見える丘公園他）（予定）
6	5/30	(水)	ランの植替え
7	6/13	(水)	花壇の準備【春夏】
8	6/20	(水)	花壇づくり【春夏】（農家講師）
9	6/27	(水)	土づくり・道具の使い方（種類・研ぎ方他）
10	7/11	(水)	挿し木・花壇の手入れ
11	7/18	(水)	観葉植物の植替え
12	7/25	(水)	病害虫の防除・花壇の手入れ
13	8/29	(水)	種まき【秋苗】
14	9/5	(水)	花苗のポット上げ③【秋苗】
15	9/12	(水)	花苗のポット上げ④【農家実習】
16	10/17	(水)	花壇の準備【秋冬】
17	10/24	(水)	花壇づくり【秋冬】
18	11/14	(水)	植木の剪定・花壇の手入れ
19	11/28	(水)	腐葉土づくり・花壇の手入れ
20	12/19	(水)	寄せ植えづくり
	H31 2/13	(水)	花・緑コース修了式と2年次実習先の決定

※ 天候や作物の生育状況により、日程がずれたり作業内容が変更になる場合がありますので御了承ください。

### (2) 2年次進級について

1年次を修了した受講生のうち希望者は、2年次として農家実習に進級することができます。講座内容等は「野菜・果樹コース」の2年次に準じますので、前ページを御参照ください。なお、「花・緑コース」2年次進級者の実習先は、横浜市内の<sup>か</sup>花き農家になります。



花・緑コース実習の様子

### (3) 講座修了の条件

講座終了時点で全講座の7割以上を受講した方は、市民農業大学講座を修了したとみなし、修了証等（下記参照）を交付します。1年次講座を7割以上受講できず修了証の交付を受けられなかった場合には、2年次への進級もできませんので御了承ください。

## ■ 修了証等の交付

I または II どちらのコースも、全体の7割以上を受講した方は講座を修了したとみなし、修了証及びリーダー認定書（修了講座により認定書の種類が異なります）を交付します。講座修了後は地域で農や緑の活動に積極的な参加をお願いします。

- (1) 「野菜・果樹コース」受講者、及び「花・緑コース」受講者のうち2年次進級者  
各コース修了証及び「農体験リーダー」の認定書が交付されます。
- (2) 「花・緑コース」受講者  
コース修了証及び「地域緑の環境リーダー」の認定書が交付されます。

注：この事業は、平成30年度予算が横浜市議会において議決されることを前提としていますので御了承ください。

## ■ 応募方法

はがき、または、Eメールに下記必要事項を御記入のうえ、お申し込みください。

### 1 募集期間

平成30年2月11日(日)～3月1日(木)【必着】

### 2 必要事項

- ① 希望コース（IまたはIIのどちらか1つ）
- ② 住所
- ③ 氏名（フリガナも必ず御記入ください）
- ④ 生年月日（西暦）
- ⑤ 電話番号（本人連絡先）
- ⑥ 応募の動機

※講座の申込にあたり、いただいた個人情報は、「横浜市個人情報の保護に関する条例」の規定に従い適正に管理し、講座に関係する目的以外には利用しません。

### 3 申込先

はがきの場合：〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町 213

横浜市環境活動支援センター 『市民農業大学講座』宛

Eメールの場合：[ks-shiencenter@city.yokohama.jp](mailto:ks-shiencenter@city.yokohama.jp) 横浜市環境活動支援センター  
件名に『市民農業大学講座』と必ず明記してください。

- 【注意】**
- ・ 一人1通のみ有効です。また、2つのコースを両方申し込むことはできません。
  - ・ 本人以外の申込みは無効となります。
  - ・ 記載事項に不備がある場合は、受け付けられないことがあります。

## ■ 受講者の決定

定員を超える申込みがあった場合は、抽選を行います。

抽選結果は、3月中旬頃に応募者全員に文書で通知します（Eメールでお申込みいただいた場合も文書で通知しますので御了承ください）。

## ■ 受講料の納入時期及び方法（予定）

受講が決定した方には、開講式当日に振込用紙（納入通知書）をお渡しいたしますので、納入期限までに速やかに納入してください。なお、納入後の受講料の払い戻しはいたしません。

## ■ 問合せ先

横浜市環境活動支援センター

〒240-0025 横浜市保土ヶ谷区狩場町 213

TEL：711-0635 FAX：721-6356

Eメール：[ks-shiencenter@city.yokohama.jp](mailto:ks-shiencenter@city.yokohama.jp)

横浜市 農業大学

検索

## ■ 交通機関（講座受講の際には、公共交通機関を御利用ください。）

◎JR 保土ヶ谷駅東口（バスターミナル） または 相鉄線西横浜駅（水道道バス停）から

- ・ 戸塚駅行き、東戸塚行き、芹が谷行き → 「児童遊園地入口」下車徒歩5分
- ・ 平和台行き → 「児童遊園地前」下車徒歩5分

◎JR 戸塚駅東口 または JR 東戸塚駅東口から

- ・ 横浜駅西口行き、水道道行き、保土ヶ谷駅東口行き → 「児童遊園地入口」下車徒歩5分

◎JR 関内駅北口 または 地下鉄蒔田駅前 または 京急井土ヶ谷駅から

- ・ 平和台行き → 「児童遊園地前」下車徒歩5分

横浜は大都市でありながら緑豊かな環境が残されています。横浜の緑を子どもたちの世代に引き継いでいくため、横浜市では、「横浜みどりアップ計画（計画期間平成26年-30年度）」を進めています。環境活動支援センターでは、横浜みどりアップ計画に基づき、市民が農を楽しむ支援する取組の1つとして、市民農業大学講座を実施しています。

